

浜

り

ハ

通

信

26年11月1日
13号発行



浜通り訪問リハビリステーション

浜通り訪問リハビリステーションは11月1日で開所して3年目を迎えました。これも地域の皆様のおかげだと思います。これからも、地域に根差した訪問リハビリステーションとなるよう努めていきたいと思ひます。

「35年ぶりに編み物しているのを見た！」

脳挫傷から35年。発症前は、編み物や洋裁、和裁とさまざまな趣味があったAさんですが、発症後は左手の動きが悪く趣味活動はできなかつたそうです。リハビリを開始して日常生活の動作をご自身でできることが増えてきたため、目標の再検討を行った際「座っていることが多いから座ってでもできることをやりたい」というご希望がありました。昔の趣味活動のお話を聞く中で編み物（カギ編）をされていたとのお話があり、チャレンジできるのではないかと思ひ、かぎ針と毛糸をご自宅に持って行きました。すると、左手で毛糸をきちんと押さえて編み物を始めたのです。それを見ていたお母様は「あらー！35年ぶりに編み物しているのを見たわ！」と驚かれていました。「リハビリのおかげだ」とお母様は喜ばれていましたが、ご本人と目標を検討するためにお話できたことが今回のことに結びついたのでないかと、私（岩本）は感じています。作品はまだできていませんが、津波で流されてしまった昔の作品以上に素敵な作品ができるといいと思ひます。



* 個人情報につきましては、同意を得た上で掲載しています *

浜りハ勉強会を開催しました！！

10月16日に当事業所内にてケアマネジャーの皆さまを対象に勉強会を行いました。内容は、①卒業した症例報告②難病外出支援の症例報告③在宅で安全に食べるためには（言語聴覚士による嚥下講座）です。初めての浜りハでの勉強会だったため、不安や緊張もありましたが、多くの方々に参加していただきました。南相馬市では訪問リハビリの資源が少ないため、在宅で私たちがどういうことをやっているのか知っていただく良い機会となったのではないかとと思ひます。今後も継続して開催していきたいと思ひます。

